平成29年度冬季 学校推薦海外インターンシップ要領

1. 概要

(1) インターンシップ受入企業: Toyota Motor Philippines Corporation

(フィリピンでのトヨタ車の製造・販売)

(2) インターンシップ先住所:マカティオフィス

31/F Tower International, 6813 Ayala Avenue, Salcedo Village

- (3) 受入人数: 2名
- (4) 研修期間: 平成30(2018) 年2月1日(木)~2月28日(水)※予定
- (5) 研修内容: ①②のいずれか
 - ① Sales Training / Customer Relations Department / Marketing Division

Assist in setting up of training venue and preparation of materials and handouts; typing jobs and sorting documents

2 Dealer Development Department / Marketing Division

Admin jobs such as typing and sorting of documents; assist in setting up meeting

2. 応募資格

- (1) 原則として学部2年生以上の学生
- (2) 積極的で熱意のある学生
- (3) 英語で日常会話ができる学生(フィリピン語を話せるとなお良い)

グローバルビジネス講義または演習の受講歴がある者を優先するが、**同講義または演習の非受講生であっても 応募可能**。

3. 応募書類・提出方法

【書 類】申込書(様式あり:キャリアセンター窓口にて配布。ホームページでもダウンロード可) 【提出先】キャリアセンター窓口へ提出、あるいはメール(cs@tufs.ac.jp)で提出のこと。

4. 募集期間 2018年1月5日(金) 17:00 まで

5. 選考

(1) 選考方法

参加申込書の内容、受入企業の定める条件等を勘案し書類選考。場合により、面接を実施する。なお選考にあたっては、語学力(TOEIC等の点数等)も勘案する。

(2) 選考結果の連絡

選考結果は、応募者全員にメールにて2018年1月12日(金)までに連絡予定(遅れる場合は別途連絡

6. 合格者(インターンシップ生)のその後の手続き

- (1) 入国査証取得等に必要な書類を早急に提出
- (2) 学生教育研究災害傷害保険(学研災)及び学研災付帯賠償責任保険(学研賠)未加入の場合は必ず加入(学生課窓口にて確認)
- (3)海外旅行保険への加入

上記(2)の学研災及び学研賠に加え、海外旅行保険(治療・救援費用無制限のタイプ)に必ず加入する

(4)「インターンシップ参加届」「海外旅行届」「承諾書(誓約書)」等を提出

~インターンシップ終了後~

(5) 実習報告書の作成・提出

A 4 用紙 5 枚 (4,000 字) 程度の報告書を、和文及び英文で作成、グローバル・キャリア・センターに提出。 書式は問わないが、Word にて作成すること。提出締切日は日程にあわせ別途指定する。なお、日英両方の報告書を提出しない場合、大学側の経費助成は行わない。

7. 経費の助成

【Toyota より】

- (1)報酬あり(PHP275/日)
- (2) 食事補助あり(昼食代として、PHP50/日)
- (3) ホテル紹介あり(費用は自己負担。大学助成対象) ※シェアルームを予定

【大学より】

往復航空運賃(エコノミークラスの格安航空券など)、入国査証料、海外旅行保険料(加入必須)、宿泊費等必要経費実費の1/2を助成する。ただし、10万円を上限とする。

8. 特記事項(海外インターンシップ)

(1) 申込書の語学力欄について

インターン先では英語は必須なので、必ず記入し証明書を添付すること。1年次及び2年次の TOEIC-IP (ELC 実施) も記入可。

(2)帰国後の助成金振り込みについて

下記必要書類を提出すること。

- ①出発前:
 - 旅行日程 緊急時連絡先 航空券の写し 海外旅行保険の写し
- ②帰国後:
 - パスポートの写し (顔写真の頁、査証の頁、出入国スタンプの頁)
- 航空券領収書 入国査証料領収書 搭乗券の半券 その他補助対象経費の領収書 ※目的地以外の国・地域を不必要に経由している場合は助成対象外。
- (3) 現地で使用できる携帯電話が必要(自己負担)。

9. 応募書類に記載された個人情報の利用について

応募の際に提供した個人情報は、該当企業への提供と選考目的以外に使用することはない。 但し、インターンシップ生の氏名、性別、年齢等の情報を、グローバルビジネス講義ないし大学広報のため、 学外機関(東京外語会、学生後援会他)に提供することがある。

10. その他

本事業の募集中あるいは渡航前に、戦争やテロ、自然災害、感染症等が発生した場合、実習を延期または中止することがある。インターンシップ生として海外に滞在中に同様の事態となった場合においては、実習期間終了前においても帰国の勧告を行うことがある。また、企業側の諸事情により、内容に変更が生じたり、事業が中止になることがある。

なお、各国の危険情報については、各自外務省の海外安全ホームページを確認のこと。

(http://www.anzen.mofa.go.jp/)

以上